

平成30年度ターゲット別研修③ターゲット別研修③

「あなたの強みを支援にどう活かしますか？」

日時：平成30年12月11日(火)10:00～12:00

場所：半田市役所 大会議室(4階)

対象：主に現場職員(1年目～5年目程度) 進行：米持 孝子(にじいろ)



① 障害児通所支援事業の目的

講師：西井 竜二(あおい)

② 現場職員に期待されるライフステージと障がい特性を踏まえた支援

講師：福田 友剛(TSヒマワリ)

③ 演習「自分の強みとそれを活かした支援の在り方について探る」

講師：藤田 理格(子ども部会長)



ターゲット別研修として平成30年度最後になる今回は、新たに発足した子ども部会ワーキンググループが主体となり企画、実行いたしました。

市内事業所の児童発達支援管理者(児発管)の3名に進行や講師をご担当いただき、「あなたの強みを支援にどう活かしますか？」をテーマに、主に現場職員に募集したところ、50名を超える

方の参加がありました。

児発管に企画していただいたこともあり、「現場職員それぞれの強みをもっと引き出せたら、事業所全体の支援がもっと良くなるのに」という、管理者側の日頃の問題意識からスタートしたこの企画ですが、それと同時に、過去のアンケート等からうかがい知れる、現場職員の「事業所に期待される支援がわからない」という、根源的な問題意識への働きかけも同時に含んだ内容となりました。

当日はサプライズとして、参加者の上司の方々に内密にご協力いただき作成した参加者の「強み」に関するアンケート結果を配布し、「上司はこうやって評価してくれているんだ」というメッセージが伝わる企画をご用意しました。大きな声で笑ったり、目元を潤ませたり、様々なアクションが見られ、大いに盛り上がる内容となったと思います。

この研修を通し、今後、参加者自身が自分の強みを活かした支援を実施することで、ひいては事業所の強みにつなげ、「選ばれる事業所づくり」を図ってほしいと思います。

アンケートより

自由記載欄

- 子どもの過去、未来をしっかりイメージし、そして今をしっかり見て支援したいと思った。
- 自分の強みを上司から聞いて、他者評価をあまり聞くことがなかったから自信につながった。
- 事業所の目的について現場レベルで話し合えてよかった。

どんなテーマの研修にご興味があるか教えてください。

- 肢体不自由児の方への活動内容、方法、一緒に楽しめる内容はどんなもの？
- 保護者支援、ペアレントトレーニング など。